

福井県ふるさとの日記念

# 「若狭路の山城」展

近年、戦国時代の山城は全国的にブームになっていますが、嶺南地域にも多くの山城が存在しました。若狭武田氏の居城・後瀬山城、大河ドラマ「麒麟がくる」の主人公・明智光秀とも関係する国吉城や石山城のほか、「福井新聞」の連載「ふくい山城へいざ」に掲載された山城を中心に紹介します。また、若狭の山城調査の先駆者だった故・大森宏氏の調査地図なども展示します。



山上御殿礎石建物



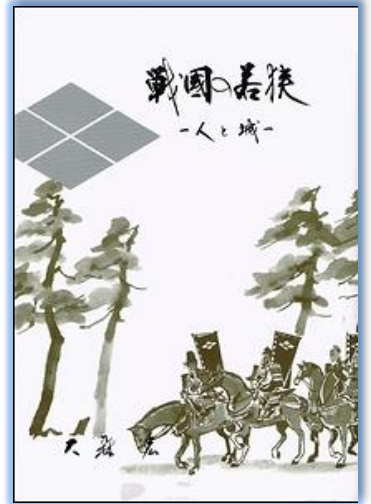
守護居館西堀跡



後瀬山城跡遠景

## 後瀬山城跡

【画像提供：小浜市教育委員会文化課】



大森宏・著『戦国の若狭』



主郭建物跡

## 石山城跡

【画像提供：福井県教育庁埋蔵文化財調査センター】



石山城跡遠景



石山城跡全景

## 国吉城跡

【画像提供：若狭国吉城歴史資料館】



国吉城跡の石垣



本丸跡・国吉城跡碑



国吉城跡遠景

### シンポジウム

### 「明智光秀と若狭路の山城」

令和2年2月11日(火・祝)

13:30～16:00 多目的ホール

【要申込：tel0770-52-2705】

### パネリスト

大野康弘(若狭国吉城歴史資料館館長)

西島伸彦(小浜市教育委員会文化課主査)

徳満悠(福井県立若狭歴史博物館学芸員)



期間：令和2年1月24日(金)～3月1日(日)

\*休館日：1/27(月)、2/3(月)、10(月)、17(月)、25(火)

会場：福井県立若狭図書学習センター 多目的ホール

主催：福井県立若狭図書学習センター 協力：大森睦子氏、福井新聞社 ほか

